

各位

上場会社名 三井松島産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 申間 新一郎
 (コード番号 1518)
 問合せ先責任者 執行役員 高田 義雄
 (TEL 092-771-2171)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	107,000	8,000	4,000	800	7.61
今回発表予想(B)	107,700	6,400	4,200	△1,200	△11.40
増減額(B-A)	700	△1,600	200	△2,000	
増減率(%)	0.7	△20.0	5.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	75,097	1,182	837	2,367	22.51

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,000	80	1,800	800	7.61
今回発表予想(B)	92,600	150	2,200	40	0.38
増減額(B-A)	2,600	70	400	△760	
増減率(%)	2.9	87.5	22.2	△95.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	68,068	150	2,144	1,040	9.90

修正の理由

1. 連結業績予想の修正理由

売上高は、主力の燃料事業において、本日開示いたしました「為替予約取引に伴う為替差損の表示区分変更及び特別利益・特別損失の計上並びに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」に記載のとおり、為替予約取引に伴う為替差損の表示区分を変更し、営業外費用から売上高の減額として処理することとした結果、同上減少要因はあったものの、国内における石炭販売が堅調に推移し、計画を若干上回る見込みとなりましたが、営業利益は同上理由により下方修正を行うこととなりました。

経常利益は、ほぼ計画通りとなる見込みであります。当期純利益は、上記開示文書に記載のとおり、豪州海外子会社における投資有価証券売却益計上による特別利益がありましたが、投資有価証券評価損及び固定資産減損損失等の特別損失計上に加え、税効果会計における繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額(損)の増加等により、計画を下回る見込みとなりました。

2. 個別業績予想の修正理由

売上高は、国内における石炭販売が堅調に推移し計画を上回る見込みとなりました。営業利益は、各事業部門における営業努力等もあり計画を上回る見込みとなり、経常利益は、営業利益の増加に加え、海外子会社からの受取配当金の増加等により計画を上回る見込みとなりました。

当期純利益は、固定資産の減損損失等の特別損失計上に加え、税効果会計における繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額(損)の増加等により、計画を下回る見込みとなりました。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以上